

令和8年4月実施 市民アンケートの結果概要版

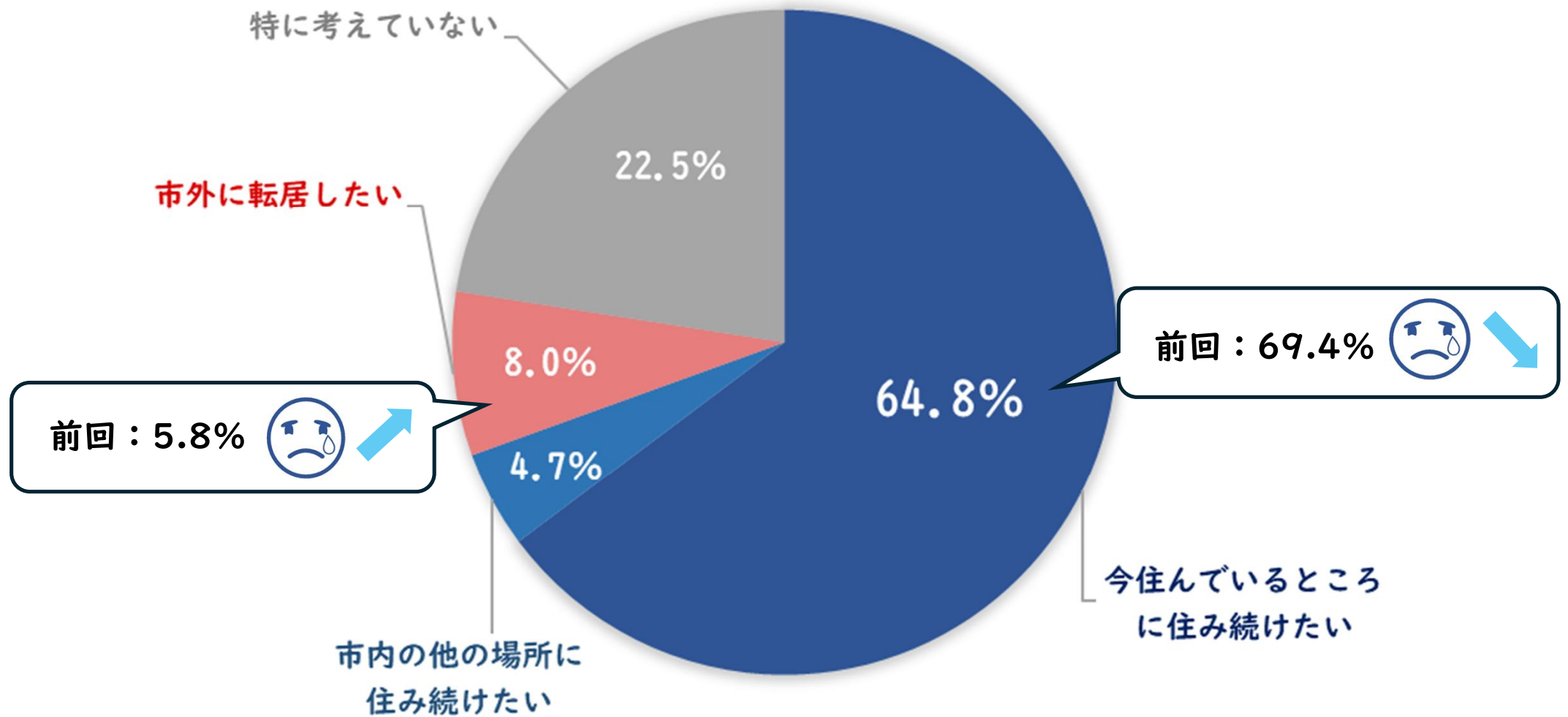
調査の概要

- ・ 調査地域 : 小城市全域
- ・ 調査対象 : 市内に居住する18歳以上の男女
- ・ 抽出方法 : 住民基本台帳による無作為抽出
- ・ 調査方法 : 郵送による配布・回収およびWeb回答による回収
- ・ 調査期間 : 令和8年4月
- ・ 配布数及び回収結果 :

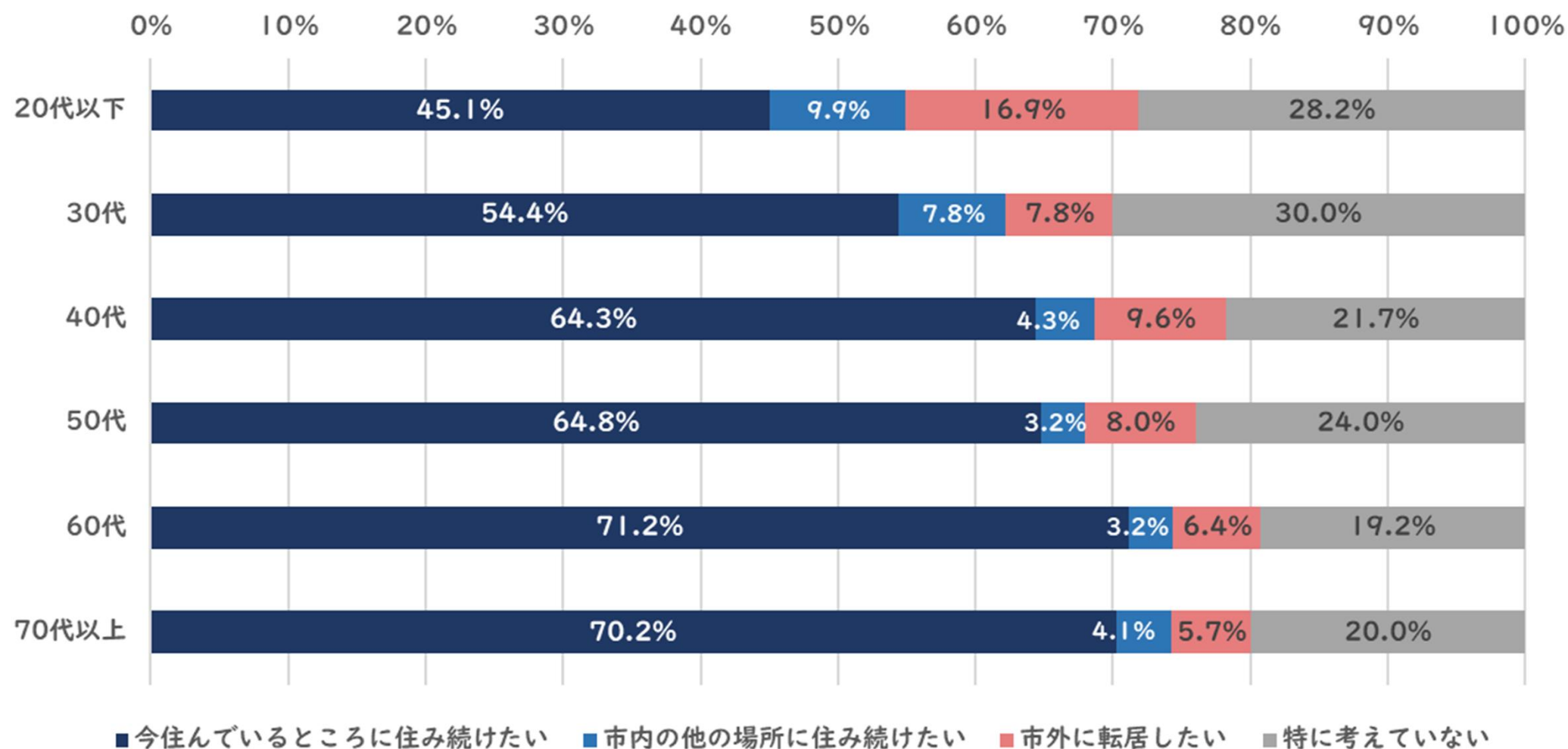
対象者数 (A)	全体回答数			全体回収率 (B)／(A)	Web回答率 (C)／(B)
	(B)	調査票	Web (C)		
2,000件	808	501	307	40.4%	38.0%

住み続けたいと思う
市民の割合

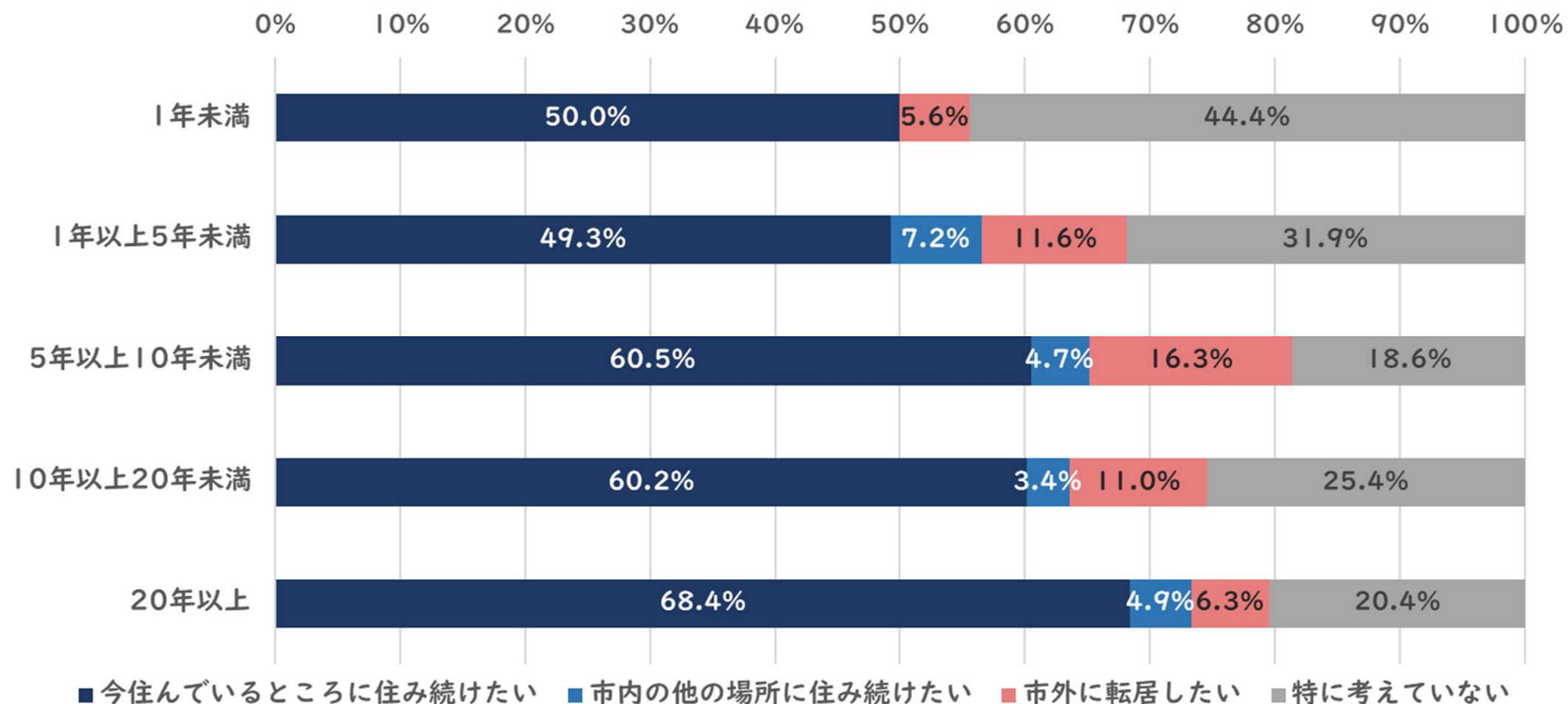
あなたは、今後も小城市に住み続けたいと思いますか。



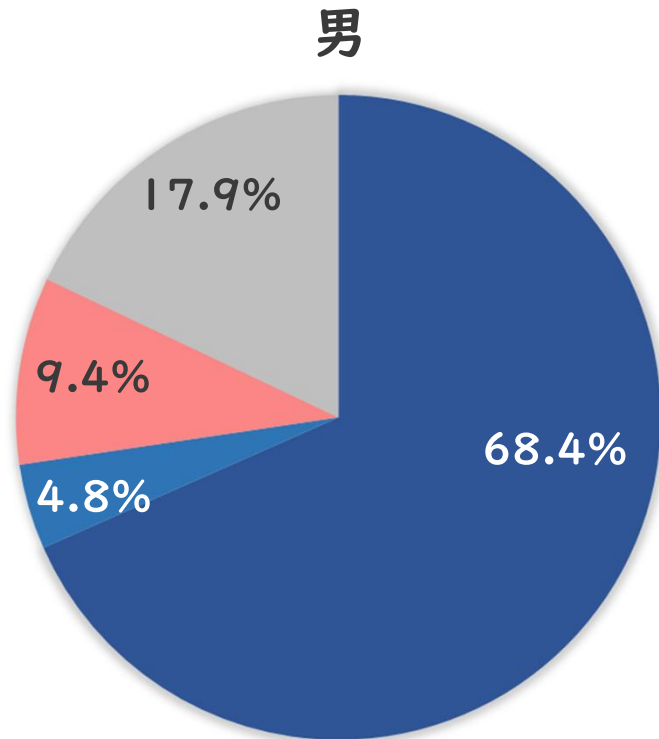
居住意向（年齢別）



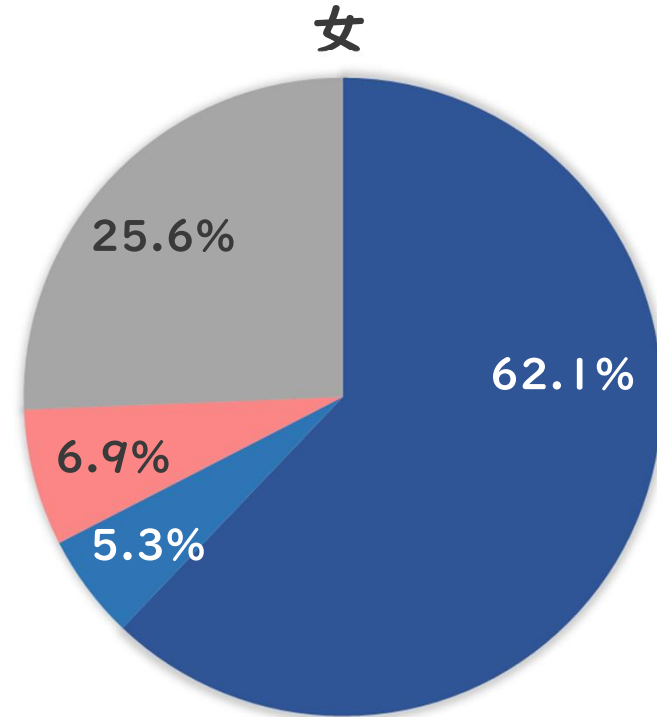
小城市での居住年数（通算年数）と居住意向の関係



居住意向（男女別）



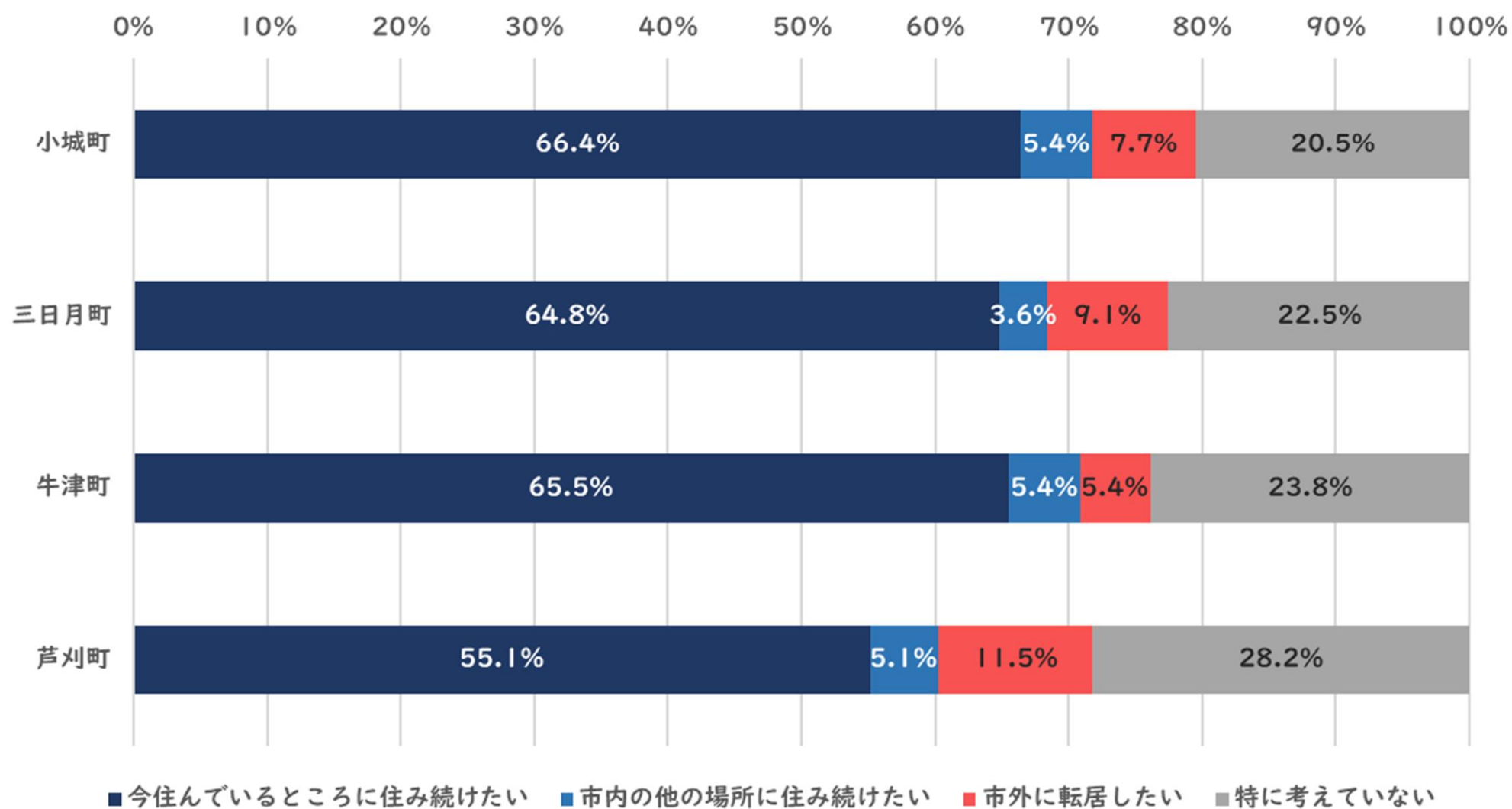
■ 今住んでいるところに住みたい
■ 市外に転居したい



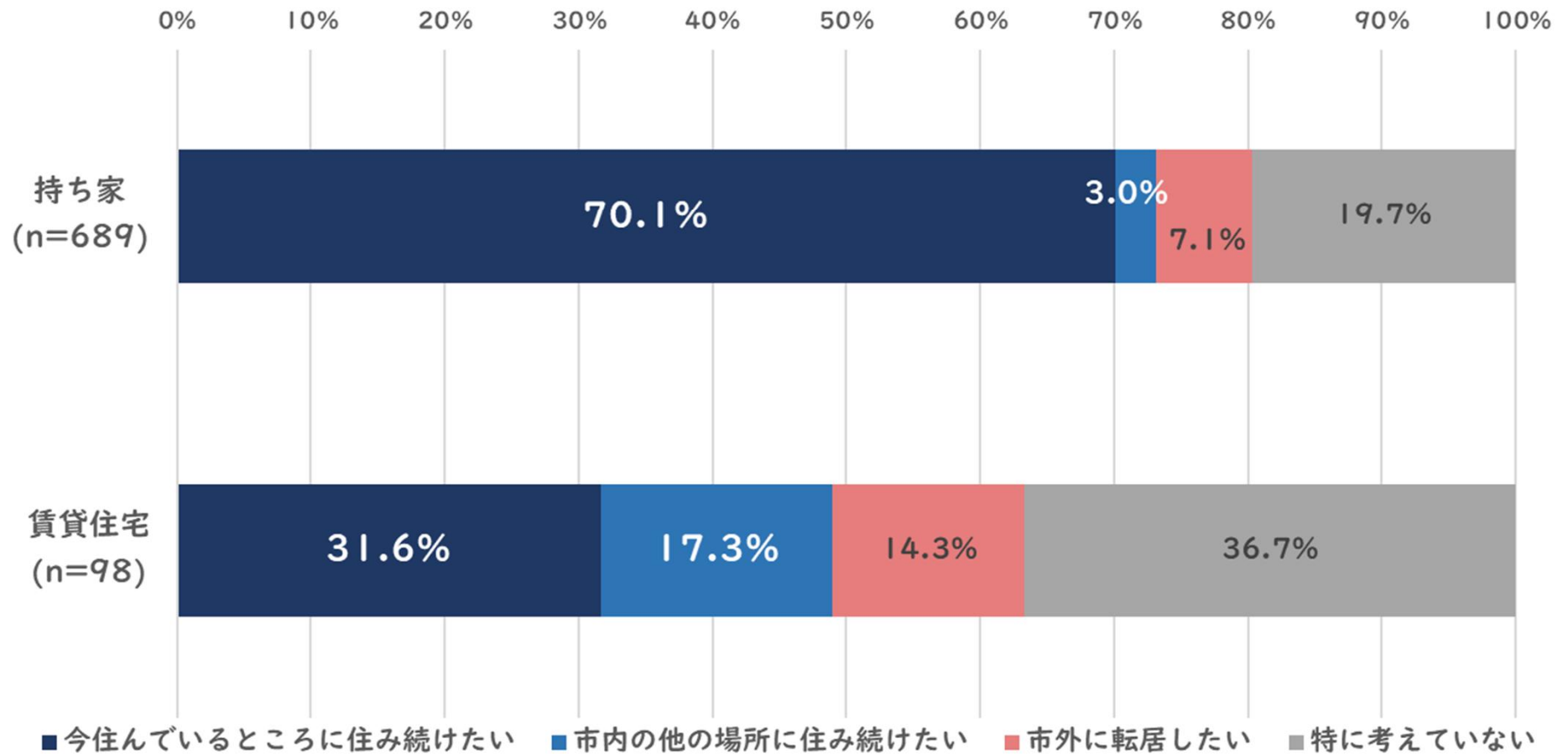
■ 市内の他の場所に住みたい
■ 特に考えていない

男女別で比較すると、「今住んでいるところに住みたい」と回答した割合は男性（68.4%）が女性（62.1%）を6.3%上回り、居住意向がやや高くなっています。一方で、「特に考えていない」と答えた割合は女性（25.6%）の方が多く、女性の方が今後の居住について保留にしている割合が高いことが伺えます。

定住意向（4町別）



(居住形態別)



居住形態別では意向に大きな差が見られます。持ち家層は「今の場所に住み続けたい（70.1%）」と定住意識が圧倒的に高いのに対し、賃貸住宅層は同回答が31.6%に留まり、「市内他所（17.3%）」や「市外（14.3%）」への転居意向が比較的高いのが特徴です。

小城市の生活環境

快適な生活環境で暮らせていますか。

どちらかといえば快適でない、
快適でない

14.3%

前回10.5%



快適・どちらかといえば快適

85.7%

前回89.5%



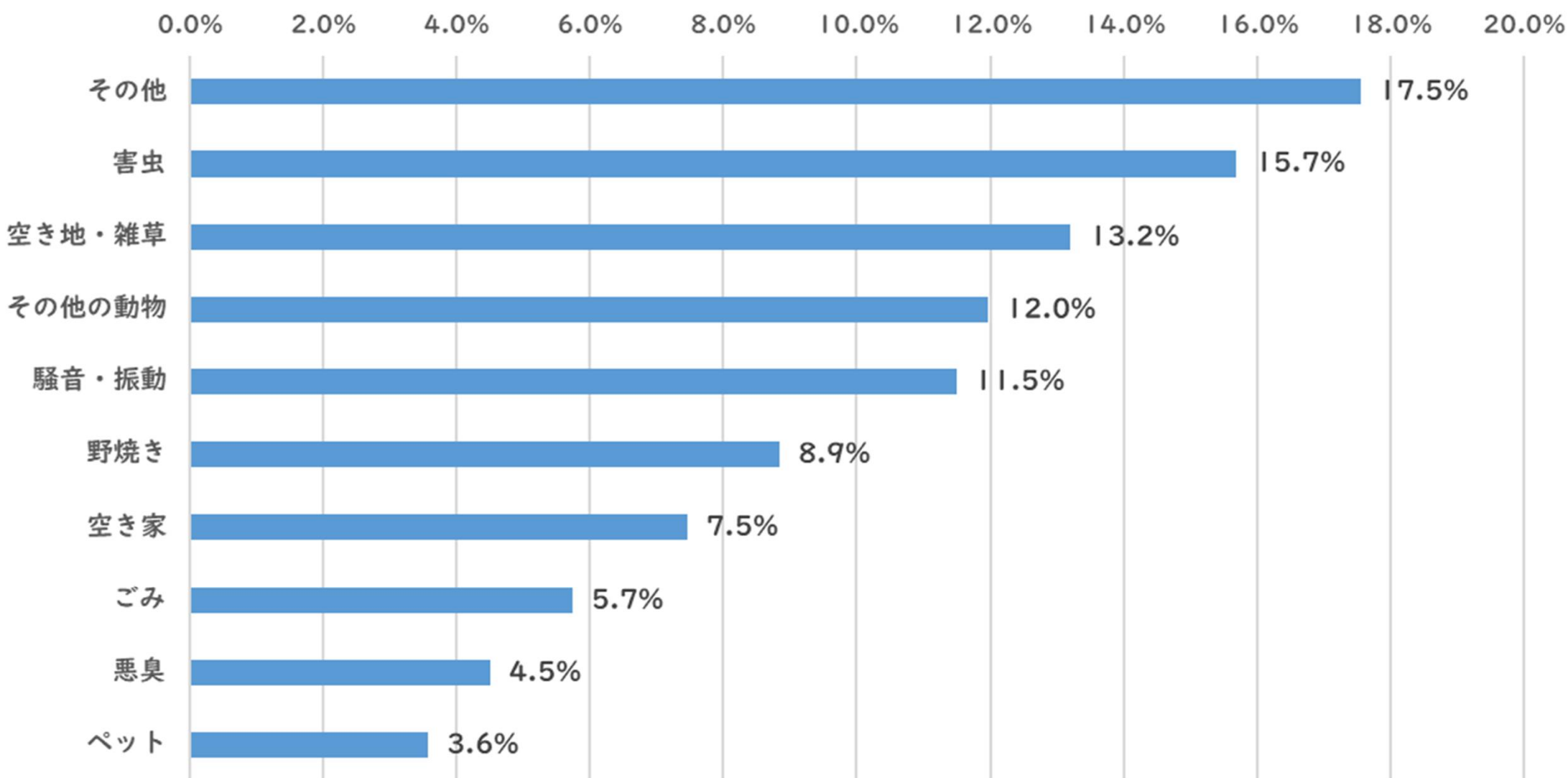
■ 快適に暮らせている

■ どちらかといえば快適に暮らせていない

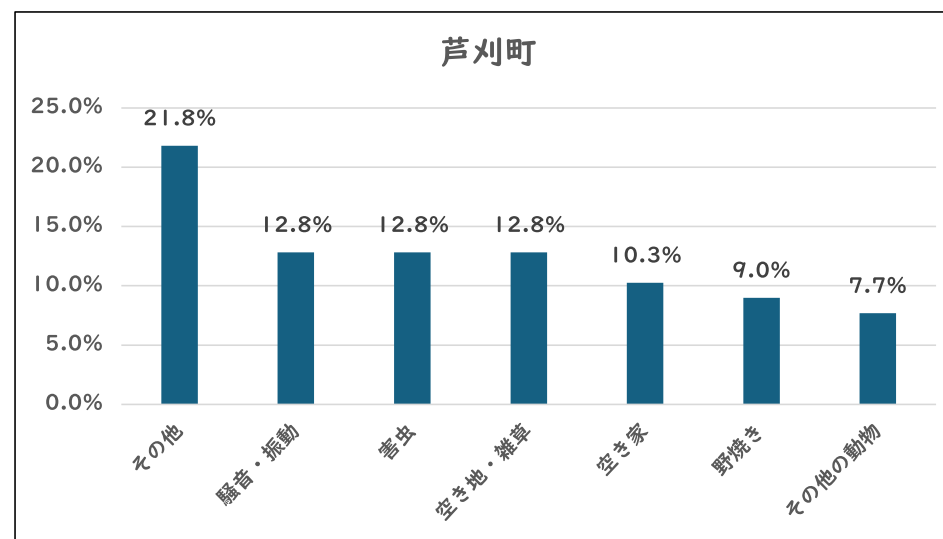
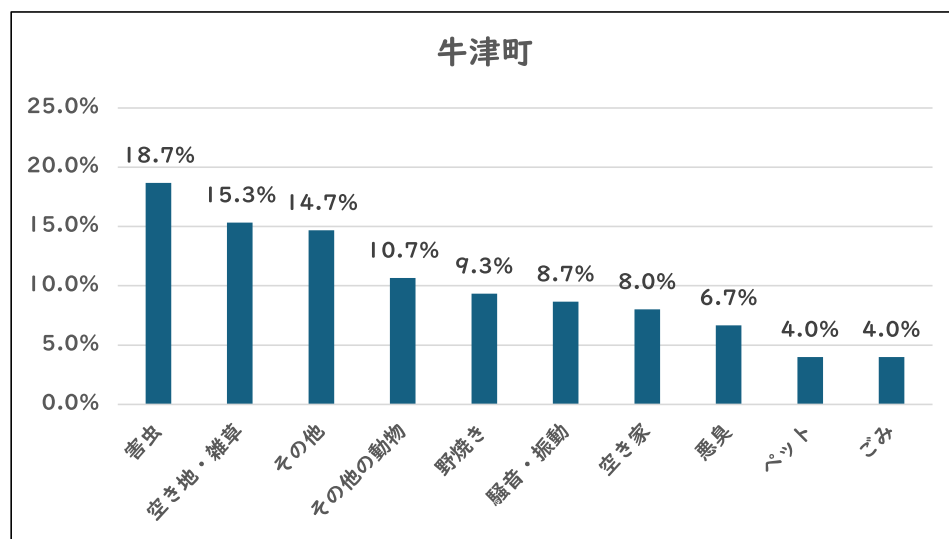
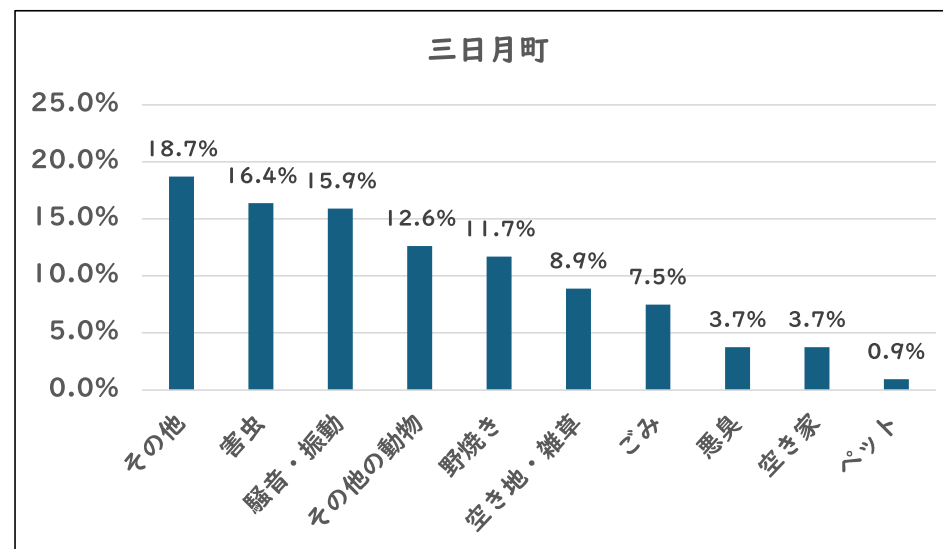
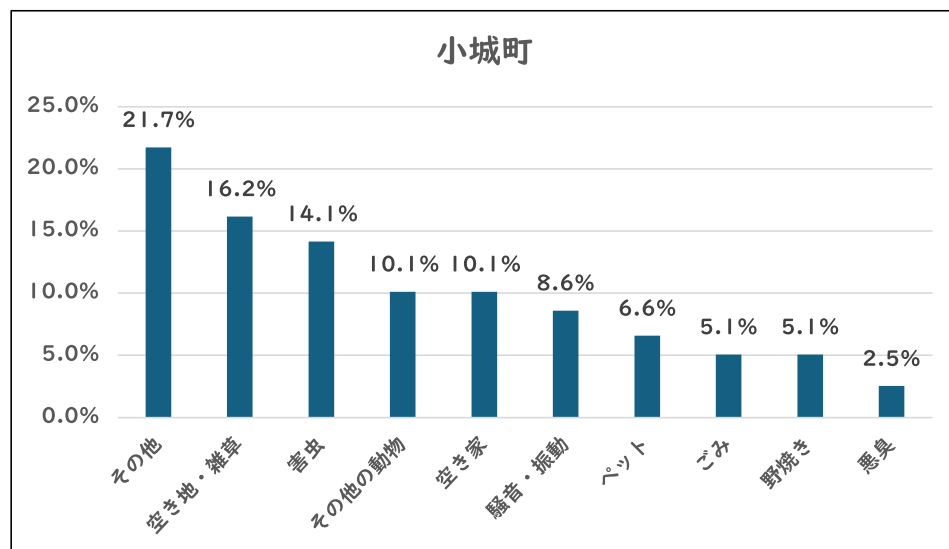
■ どちらかといえば快適に暮らせている

■ 快適に暮らせていない

快適に暮らせていない理由

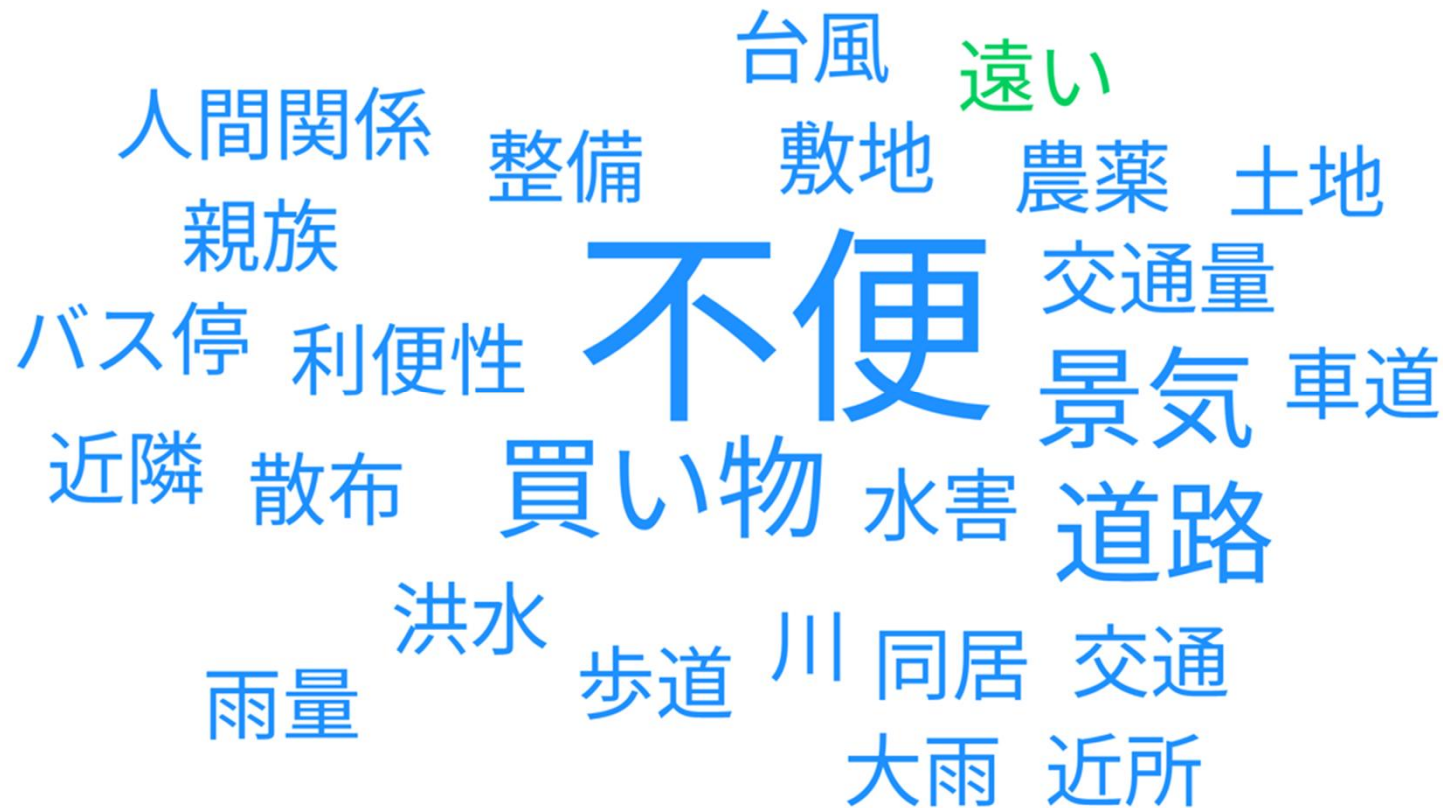


快適に暮らせていない理由（4町別）



快適に暮らせていない理由「その他」の分析

アンケートにおいて、「快適に暮らせていない」「どちらかといえば快適に暮らせていない」と回答された方のうち、その理由として「その他」を選択された方の自由記述欄に寄せられたご意見について、多く登場した単語ほど大きく表示される「ワードクラウド」という手法を用いて視覚化したものです。文字が大きく表示されている言葉ほど、選択肢だけでは捉えきれなかった、市民のみなさまが日常生活で具体的に不便や不安に感じている（多く使われていた）キーワードとなります。

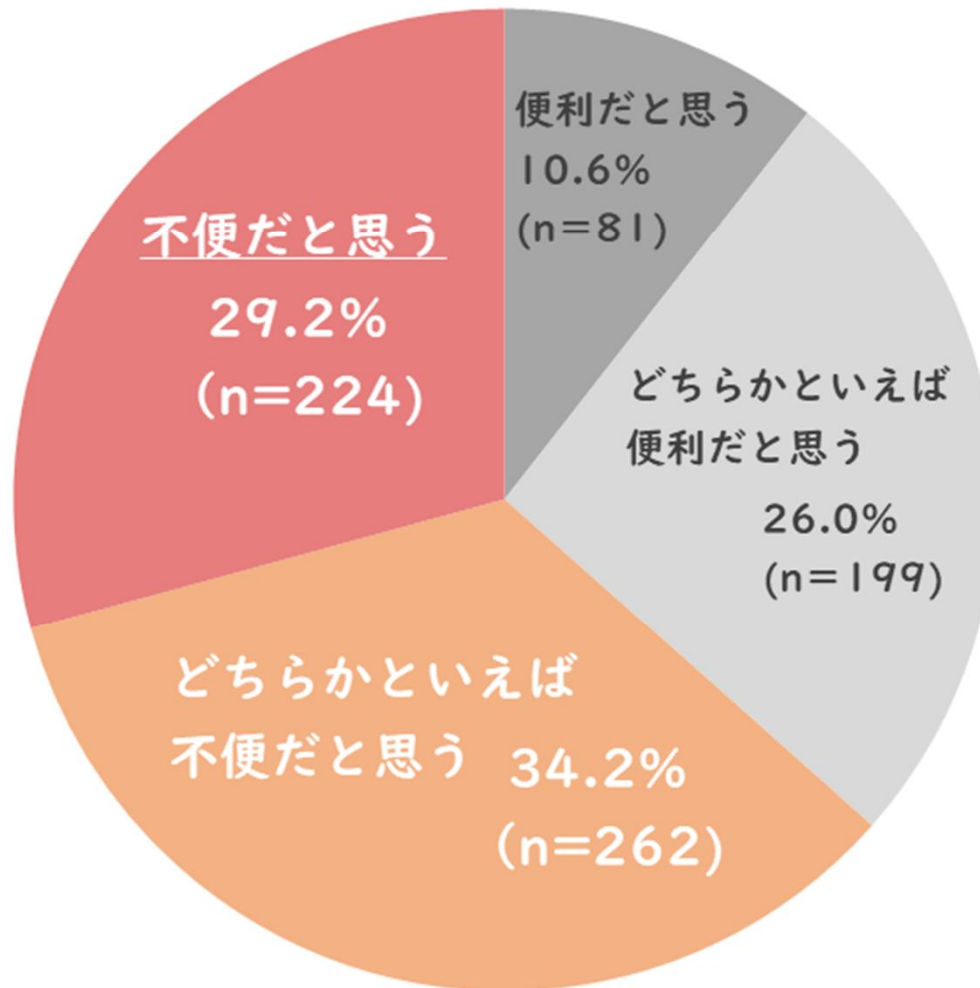


小城市の公共交通

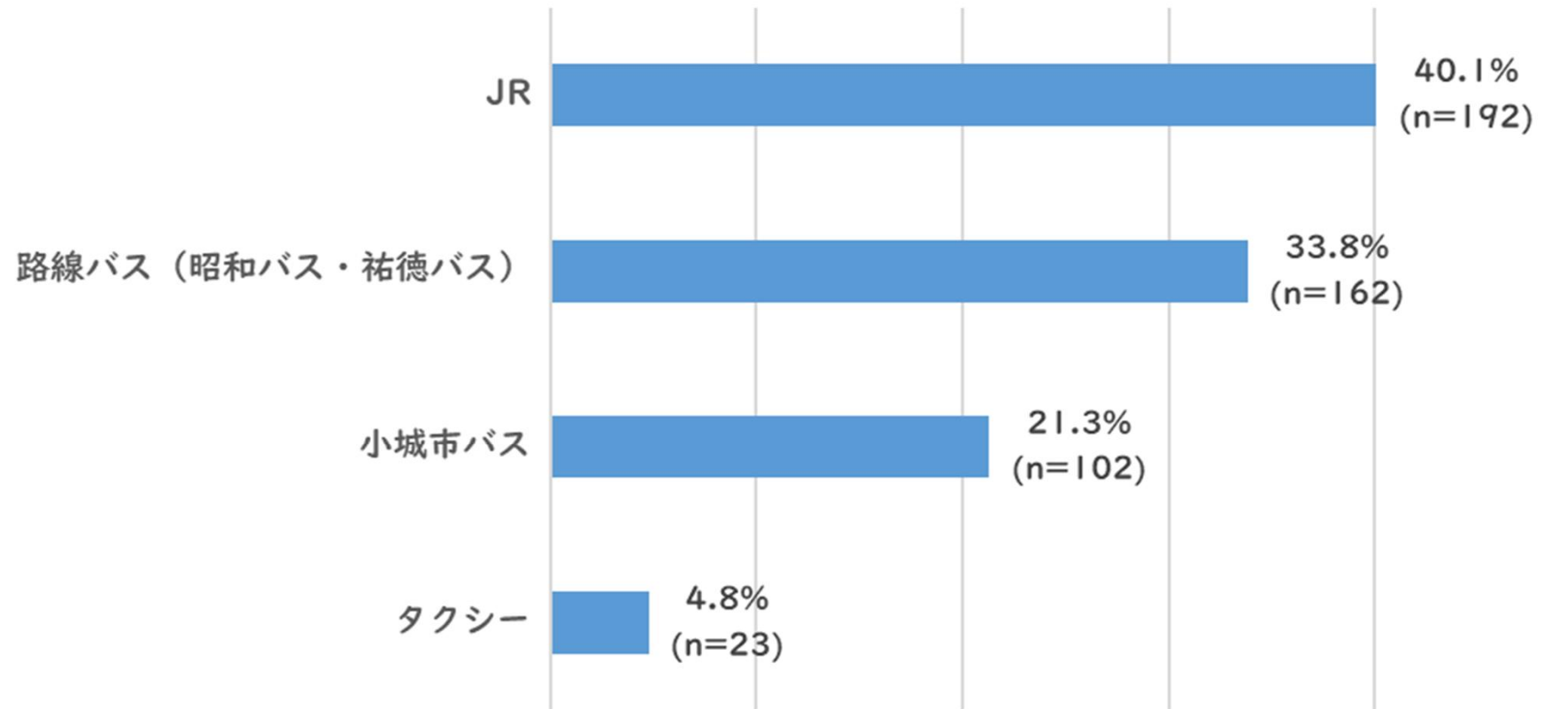
小城市内の公共交通が便利だと思うか

小城市の公共交通が
「不便」だと感じる市民の割合

63.4%
(n=486)



不便だと思う公共交通機関



不便だと思う公共交通機関として、「JR」が40.1%で最も高く、次いで「路線バス（昭和バス・祐徳バス）」が33.8%と、広域的な移動手段が上位を占めています。一方で、「小城市バス（21.3%）」や「タクシー（4.8%）」といった地域内の移動手段に対する不便さは比較的低めの傾向となっています。

小城市の愛着度

小城市の愛着度

どちらかといえば感じていない
愛着を感じていない **12.3%**

前回11.3%



愛着を感じている、
どちらかといえば感じている

87.7%

前回88.7%



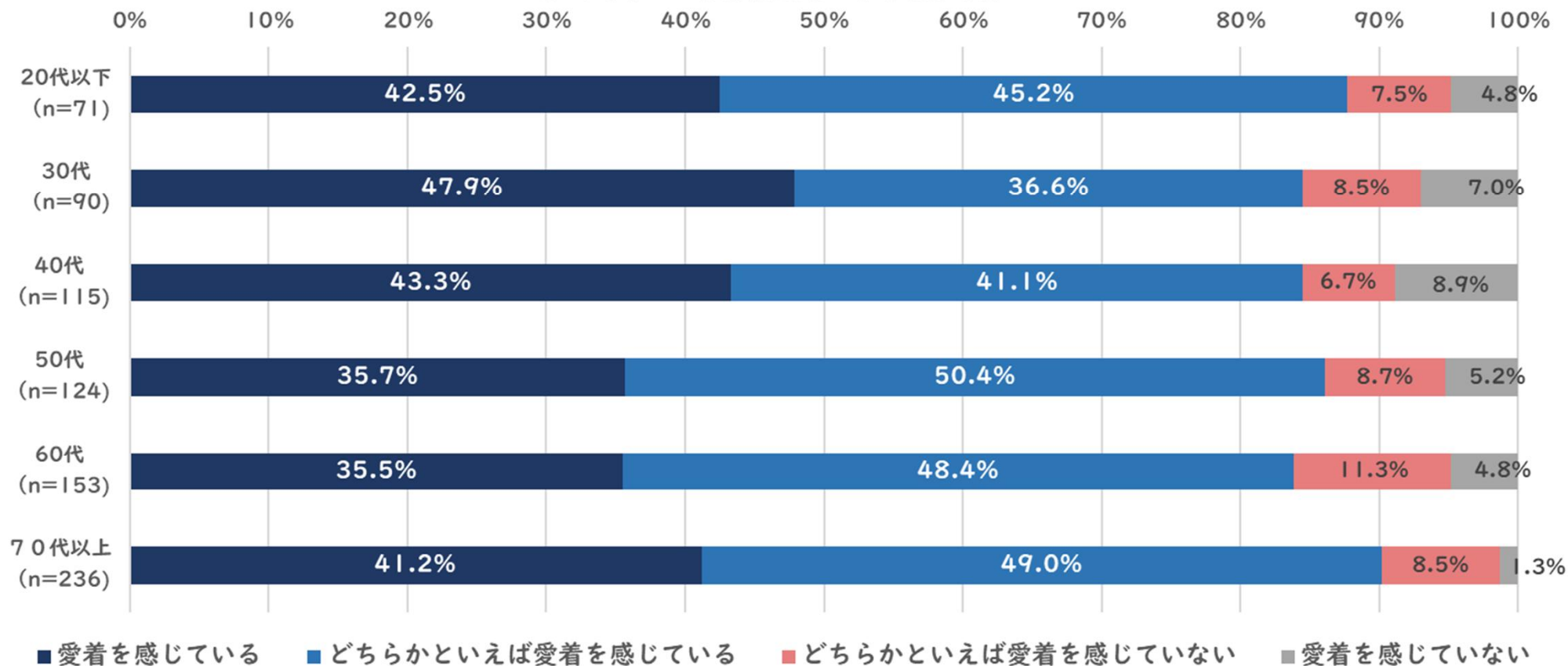
■ 愛着を感じている

■ どちらかといえば愛着を感じていない

■ どちらかといえば愛着を感じている

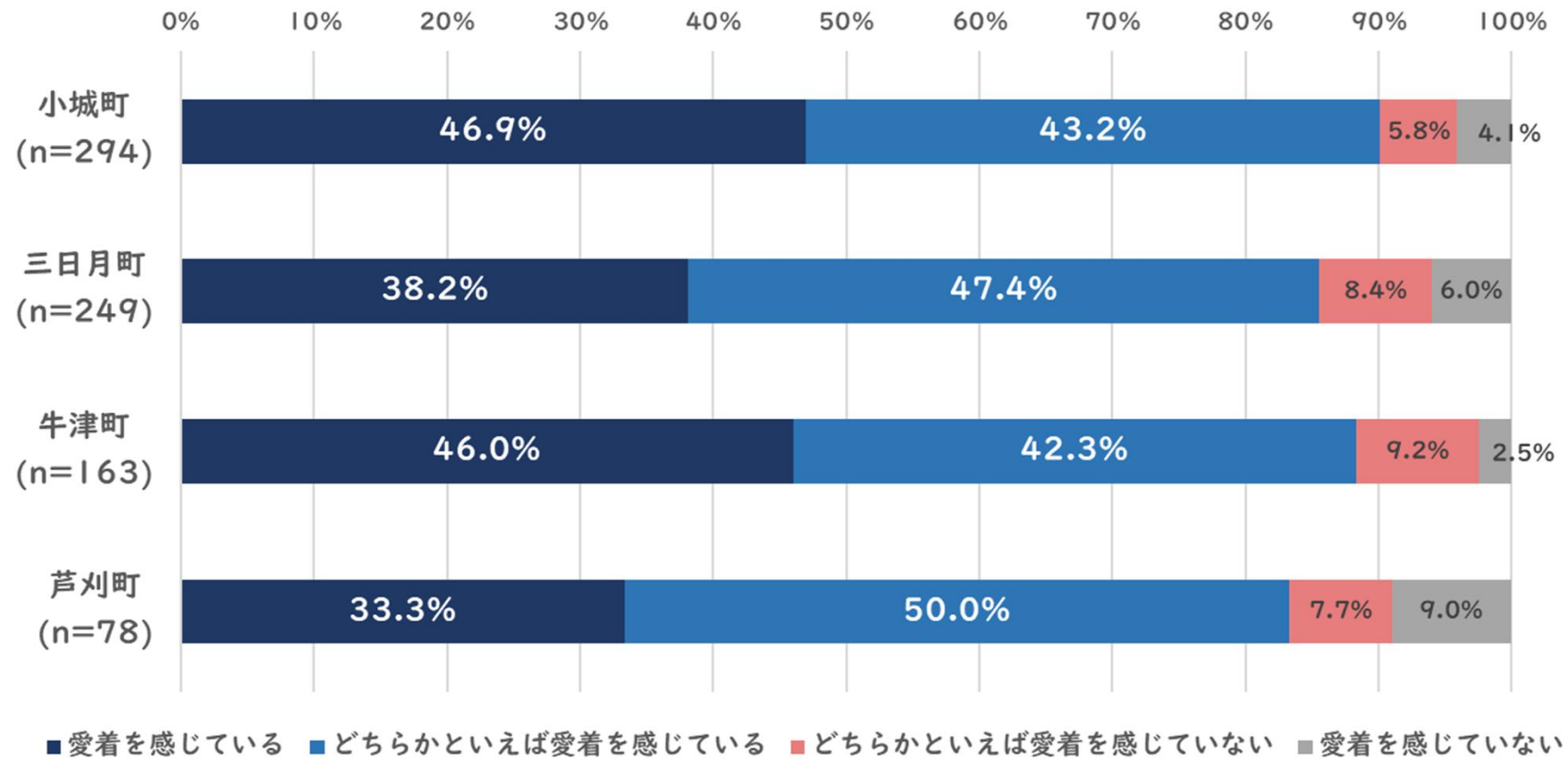
■ 愛着を感じていない

小城市の愛着度（年齢別）



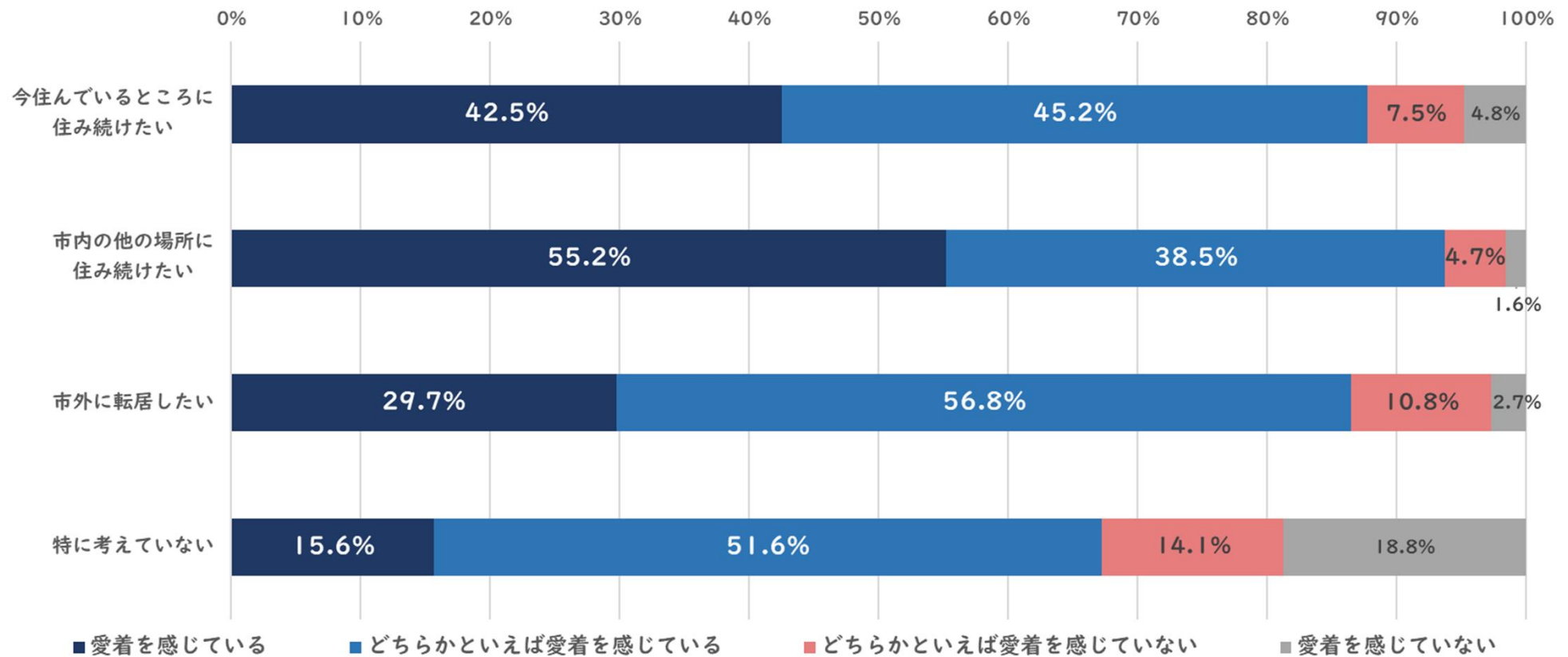
「愛着を感じている」割合は30代（47.9%）が最も高くなっています。「どちらかといえば」を含めると70代以上（90.2%）や、20代以下（87.7%）が高く、全体として若い世代から高齢層まで8~9割が愛着を持っている結果となりました。

小城市の愛着度（居住地区別）



すべての地区で「愛着を感じている（どちらかといえば含む）」が8～9割近くを占め、全体として市への愛着が非常に高いことが分かります。

定住意向と愛着度の関係



定住意向として、「今住んでいるところに住み続けたい」と回答した方のうち、**42.5%**の方が小城市に「愛着を感じている」と回答しています。

市役所の職員が市民のニーズに誠意を持って、
迅速に対応していると思いますか。

どちらかといえば思わない、
思わない

21.8%

前回23.6%



思う、どちらかといえば思う

78.2%

前回76.4%



■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない

行政サービスに対する 満足度

行政サービスへの満足度

どちらかといえば満足していない、
満足していない

19.0%

満足している、
どちらかといえば満足している

81.0%

前回17.1%



前回83.0%



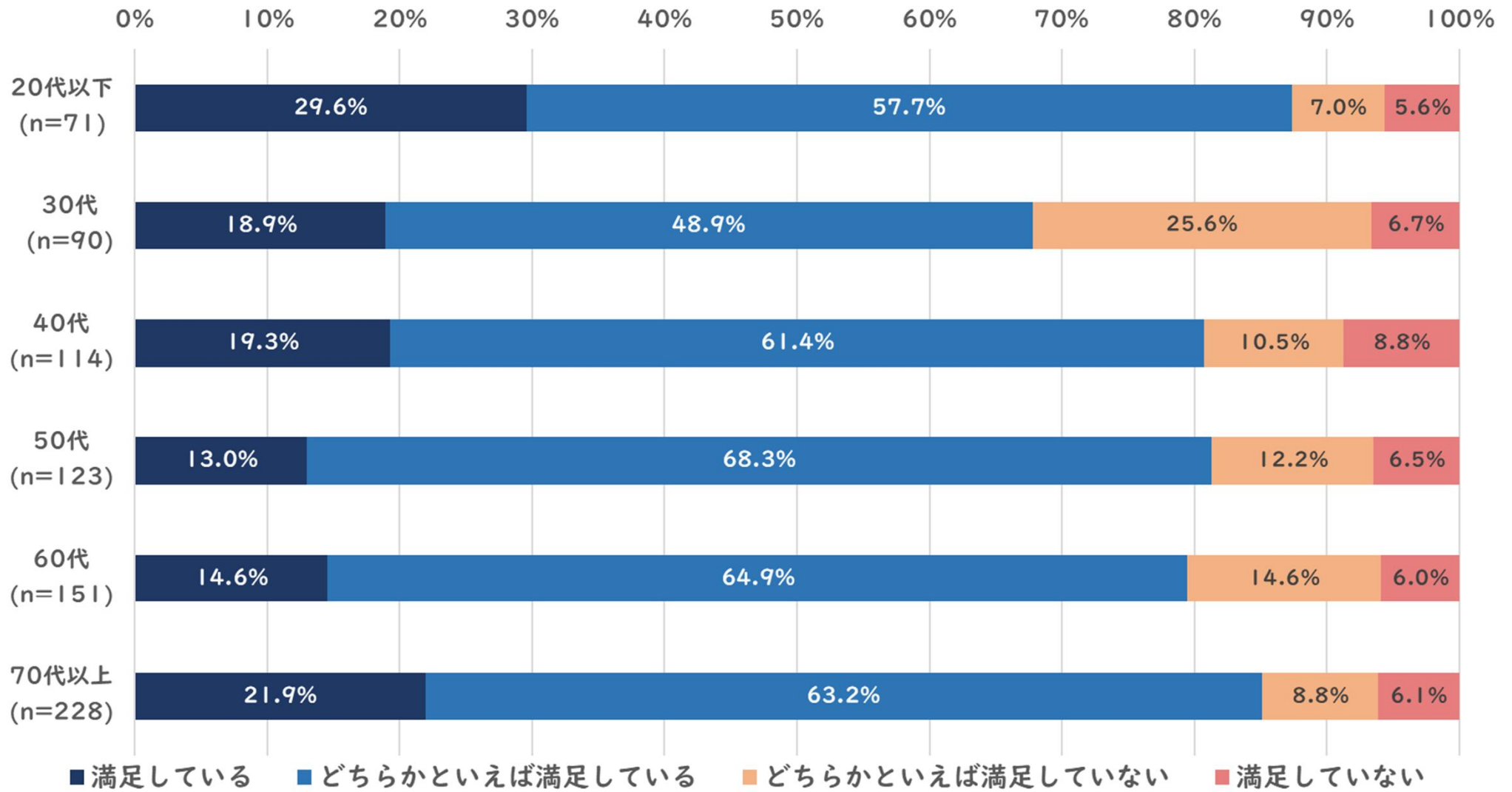
■ 満足している

■ どちらかといえば満足していない

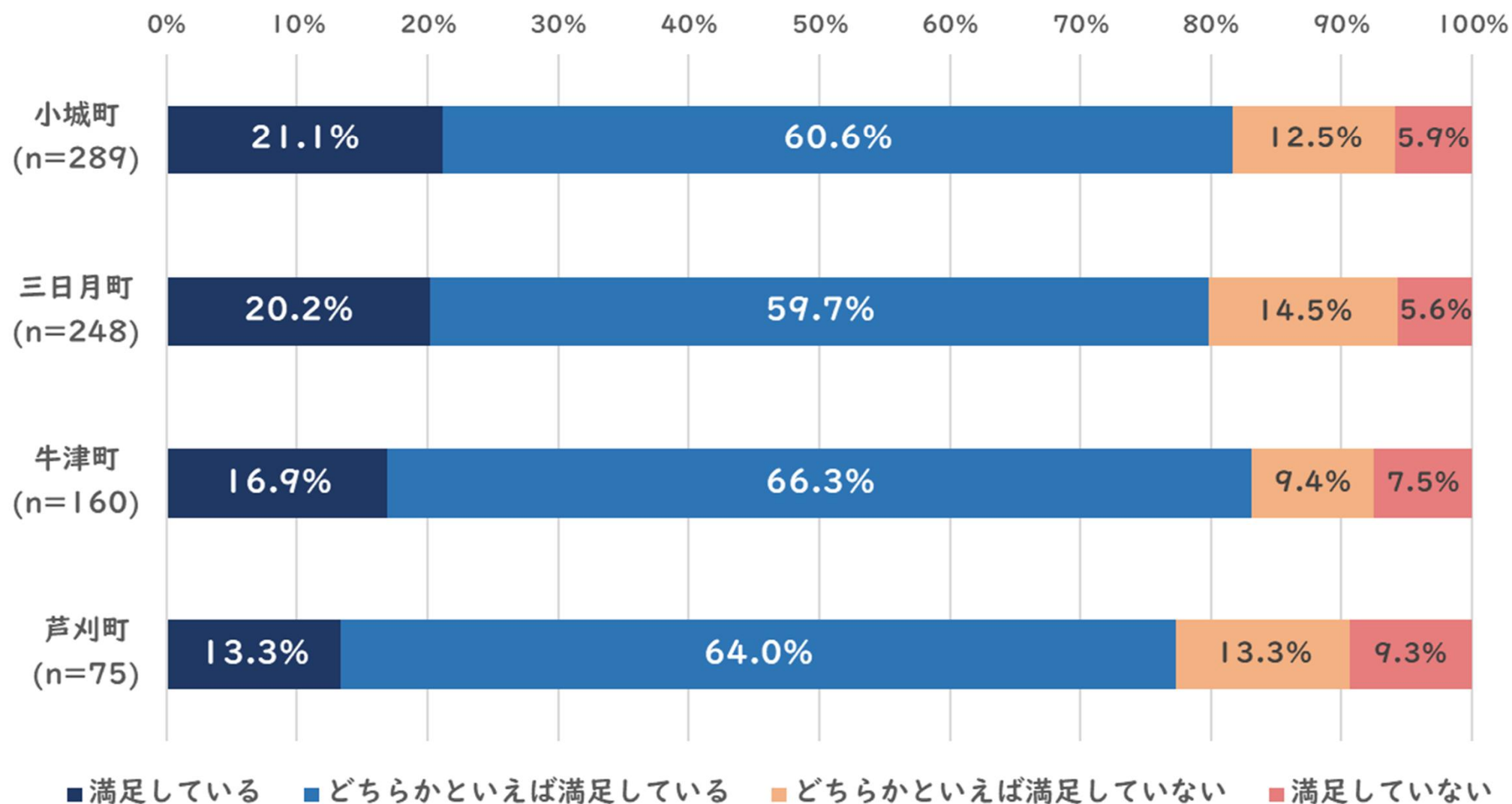
■ どちらかといえば満足している

■ 満足していない

(年齢別)



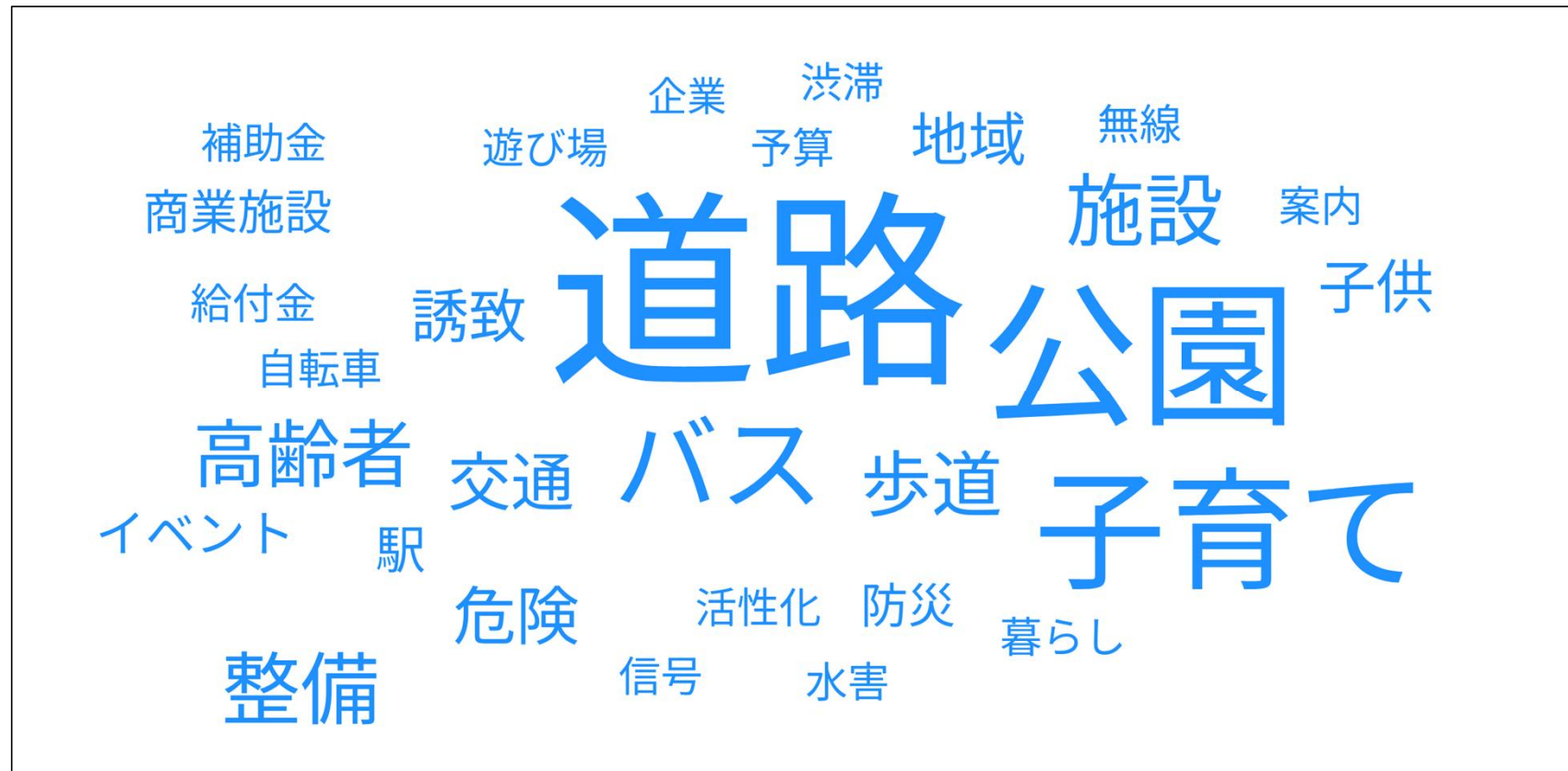
居住地区別



まちづくりに関する
自由意見

自由記述欄に寄せられたご意見（全188件）について、多く登場した単語ほど大きく表示される「ワードクラウド」という手法を用いて視覚化したものです。文字が大きく表示されている言葉ほど、今回のアンケートにおいて市民のみなさまからの関心が高かった（多く使われていた）キーワードとなります。

(問)【自由意見】まちづくりに関してご意見・ご提案がございましたら、ご記入ください。



8 あなたは、今後も小都市に住み続けたいと思いますか。

		回答数	%	前年度(R6)	増減比
1	今住んでいるところに住み続けたい	520	64.8%	69.4%	▲4.6%
2	市内の他の場所に住み続けたい	38	4.7%	3.2%	1.5%
3	市外に転居したい	64	8.0%	5.8%	2.2%
4	特に考えていない	181	22.5%	21.6%	0.9%

9 あなたは、快適な生活環境で暮らせていますか。

※ここでいう「快適な生活環境で暮らせている状態」とは、次の設問(10)の項目のような快適に暮らせていない(不快)と感じる原因がない状態のことです。

		回答数	%	前年度(R6)	増減比
1	快適に暮らせている	350	44.0%	34.4%	9.6%
2	どちらかといえば快適に暮らせている	332	41.7%	55.1%	▲13.4%
3	どちらかといえば快適に暮らせていない	83	10.4%	8.9%	1.5%
4	快適に暮らせていない	31	3.9%	1.6%	2.3%

12 あなたは、小都市内の道路は目的地まで行きやすいと思いますか。

※ここでいう「目的地まで行きやすい状態」とは、市内の道路を便利で快適に利用できる状態のことです。

		回答数	%	前年度(R6)	増減比
1	行きやすい	273	34.2%	25.8%	8.4%
2	どちらかといえば行きやすい	371	46.5%	54.2%	▲7.7%
3	どちらかといえば行きにくい	108	13.5%	15.6%	▲2.1%
4	行きにくい	46	5.8%	4.4%	1.4%

14 あなたは、日常生活の移動で利用する小城市内の公共交通機関が便利だと思いますか。

		回答数	%	前年度(R6)	増減比
1	便利だと思う	81	10.6%	7.2%	3.4%
2	どちらかといえば便利だと思う	199	26.0%	25.2%	0.8%
3	どちらかといえば不便だと思う	262	34.2%	38.7%	▲4.5%
4	不便だと思う	224	29.2%	28.9%	0.3%

62 あなたは、小城市の行政サービスに満足していますか。

		回答数	%	前年度(R6)	増減比
1	満足している	148	19.0%	18.2%	0.8%
2	どちらかといえば満足している	482	62.0%	64.8%	▲2.8%
3	どちらかといえば満足していない	97	12.5%	12.3%	0.2%
4	満足していない	51	6.6%	4.8%	1.8%

64 あなたは、小城市へ愛着を感じていますか。

		回答数	%	前年度(R6)	増減比
1	愛着を感じている	336	42.5%	40.1%	2.4%
2	どちらかといえば愛着を感じている	357	45.2%	48.6%	▲3.4%
3	どちらかといえば愛着を感じていない	59	7.5%	8.4%	▲0.9%
4	愛着を感じていない	38	4.8%	2.9%	1.9%